

令和3年度 「まちづくりを考える日」 アンケート結果

I. 回収状況（事務局を除く）

参加者数	回収数	回収率
88	65	74%

II. 設問内容・回答結果

※ 全ての数値において事務局を除いています。

※ 自由記述の設問については、回答があったものすべてを原文のまま掲載しています。

1. 参加区分

方法	参加者数	
会場	60	92%
ZOOM	5	8%
合計	65	100%

2. 所属（単一回答）

【会場】

区分	参加者数	アンケート回答者数	回答率
共創のまちづくり推進委員	10人	10人	100%
町内会・自治会連合会	26人	23人	88%
企業	7人	7人	100%
公民館・地区社協	9人	9人	100%
市民活動団体	13人	10人	77%
議員	1人	1人	100%
市民・個人参加	2人	0人	0%
合計	73人	60人	82%

【ZOOM】

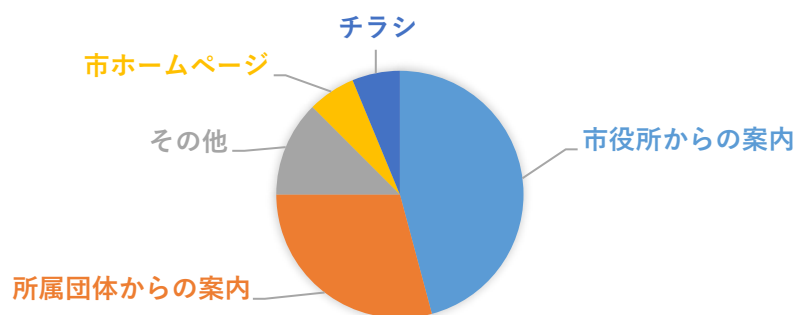
区分	参加者数	アンケート回答者数	回答率
町内会・自治会連合会	1人	0人	0%
企業	2人	1人	50%
公民館・地区社協	8人	3人	38%
市民活動団体	2人	1人	50%
市民・個人参加	2人	0人	0%
合計	15人	5人	33%

3. 『まちづくりを考える日』をどこで知りましたか。（※複数回答可）

（※共催である松江市町内会・自治会連合会関係者は除く。）

	会場		ZOOM		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
市役所からの案内	19人	46%	3人	43%	22人	46%
所属団体からの案内	12人	29%	2人	29%	14人	29%
その他（公民館から、回覧板など）	5人	12%	1人	14%	6人	13%
市ホームページ	3人	7%	0人	0%	3人	6%
チラシ	2人	5%	1人	14%	3人	6%
Facebook	0人	0%	0人	0%	0人	0%
知人・友人から	0人	0%	0人	0%	0人	0%
合計	41人	100%	7人	100%	48人	100%

3. 『まちづくりを考える日』をどこで知りましたか。



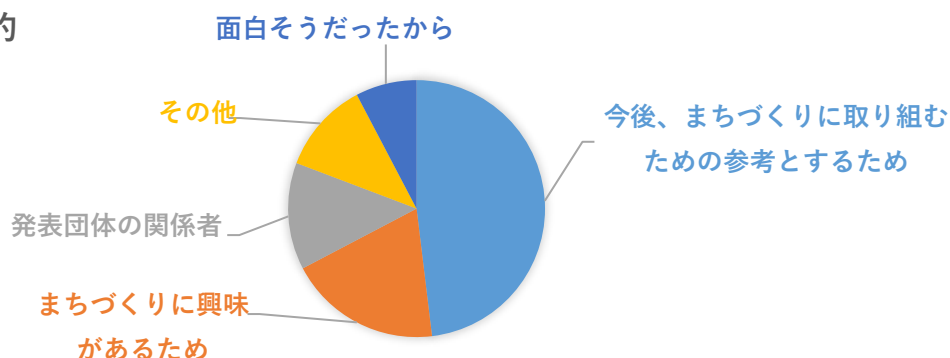
4. 『まちづくりを考える日』に参加した目的を一つ選んでください。（複数回答あり）

（※共催である松江市町内会・自治会連合会関係者は除く。）

	会場		ZOOM		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
今後、まちづくりに取り組むための参考とするため	23人	49%	2人	40%	25人	48%
まちづくりに興味があるため	9人	19%	1人	20%	10人	19%
発表団体の関係者	6人	13%	1人	20%	7人	13%
その他（※）	5人	11%	1人	20%	6人	12%
面白そうだったから	4人	9%	0人	0%	4人	8%
合計	47人	100%	5人	100%	52人	100%

※その他：ボランティア活動に参考になるだろうと思って、郷土の活動の発表があるから など

4. 参加目的

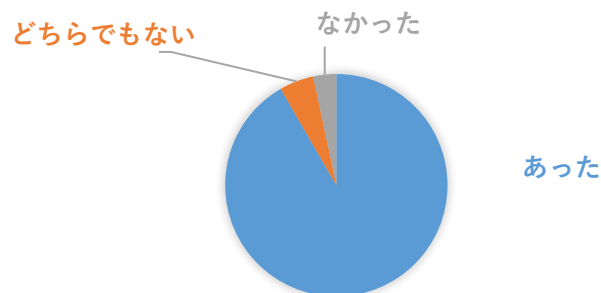


5. 参考になった事例はありましたか。

①参考になった事例はありましたか。

	会場		ZOOM		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
あった	55人	92%	5人	100%	60人	92%
どちらでもない	3人	5%	0人	0%	3人	5%
なかった	2人	3%	0人	0%	2人	3%
合計	60人	100%	5人	100%	65人	100%

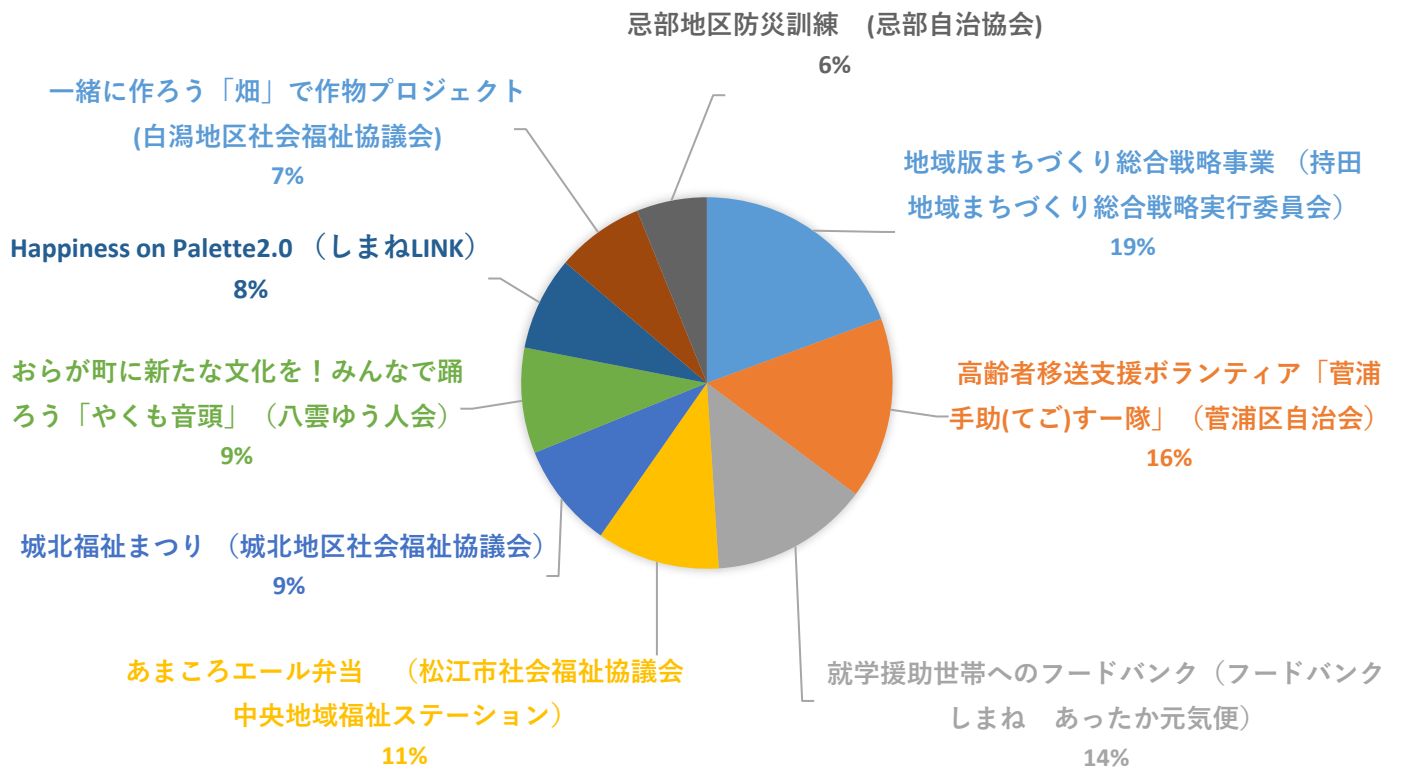
①参考になった事例はありましたか。（全体）



②（①で「あった」と回答された方のみ）どの事例が参考になりましたか。（※複数回答可）

事例	会場		ZOOM		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
おらが町に新たな文化を！みんなで踊ろう 「やくも音頭」（八雲ゆう人会）	18人	9%	1人	5%	19人	9%
地域版まちづくり総合戦略事業 （持田地域まちづくり総合戦略実行委員会）	38人	19%	3人	15%	41人	19%
Happiness on Palette2.0 （しまねLINK）	16人	8%	2人	10%	18人	8%
あまころエール弁当 （松江市社会福祉協議会 中央地域福祉 ステーション）	21人	11%	3人	15%	24人	11%
就学援助世帯へのフードバンク （フードバンクしまね あったか元気便）	27人	14%	3人	15%	30人	14%
城北福祉まつり （城北地区社会福祉協議会）	18人	9%	2人	10%	20人	9%
高齢者移送支援ボランティア 「菅浦手助(てご)すー隊」 （菅浦区自治会）	31人	16%	3人	15%	34人	16%
一緒に作ろう「畑」で作物プロジェクト （白潟地区社会福祉協議会）	15人	8%	1人	5%	16人	7%
忌部地区防災訓練（忌部自治協会）	12人	6%	2人	10%	14人	6%
合計	196人	100%	20人	100%	216人	100%

②どの事例が参考になりましたか。

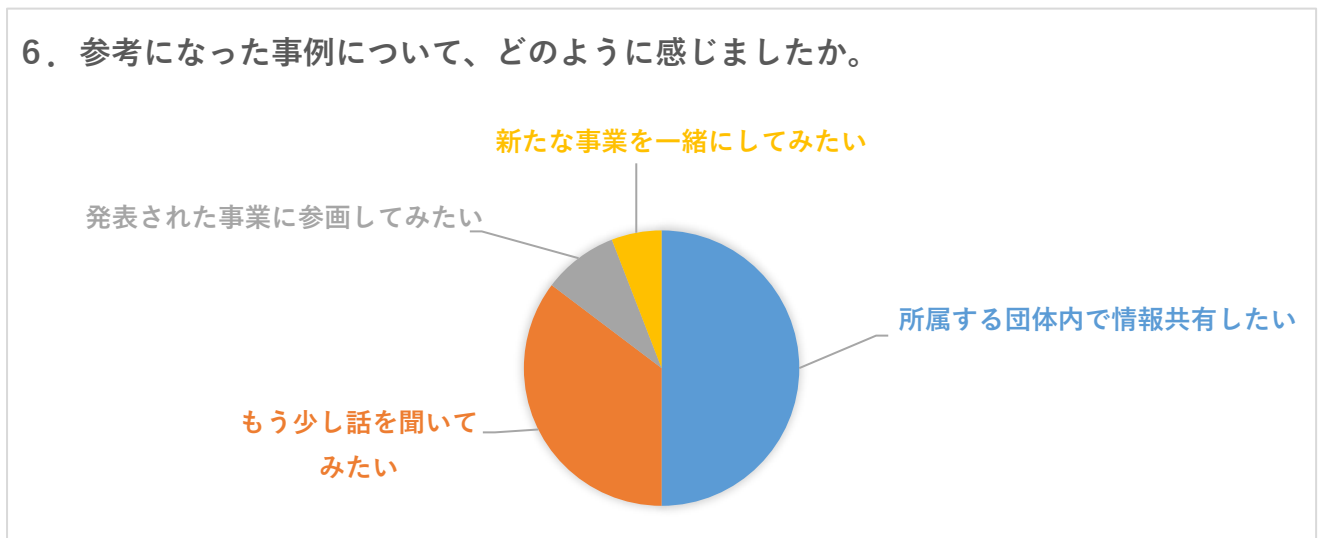


6. 参考になった事例について、どのように感じましたか。

(※設問5で参考になった事例が「あった」と回答された方のみ)

	会場		ZOOM		合計	
所属する団体内で情報共有したい	33人	51%	1人	33%	34人	50%
もう少し話を聞いてみたい	22人	34%	2人	67%	24人	35%
発表された事業に参画してみたい	6人	9%	0人	0%	6人	9%
新たな事業を一緒にしてみたい	4人	6%	0人	0%	4人	6%
合計	65人	100%	3人	100%	68人	100%

6. 参考になった事例について、どのように感じましたか。

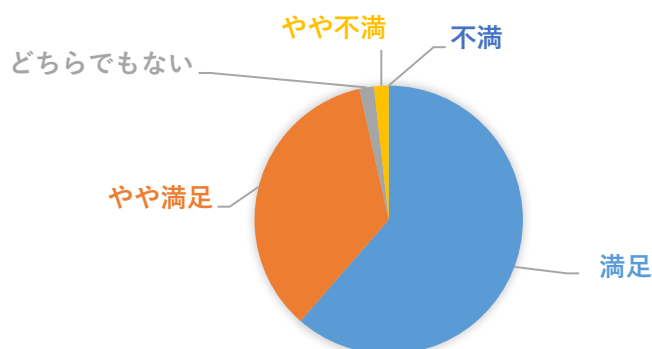


7. 今回のイベントにどのくらい満足していますか。

①イベントの内容

	会場		ZOOM		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
満足	35人	61%	3人	60%	38人	61%
やや満足	20人	35%	2人	40%	22人	35%
どちらでもない	1人	2%	0人	0%	1人	2%
やや不満	1人	2%	0人	0%	1人	2%
不満	0人	0%	0人	0%	0人	0%
合計	57人	100%	5人	100%	62人	100%

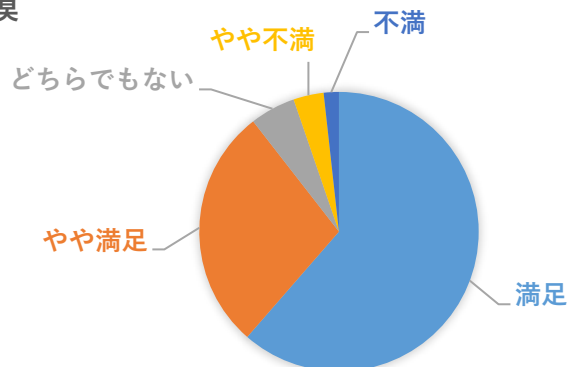
①イベントの内容



②イベントの規模

	会場		ZOOM		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
満足	35人	61%	2人	40%	37人	60%
やや満足	16人	28%	0人	0%	16人	26%
どちらでもない	3人	5%	3人	60%	6人	10%
やや不満	2人	4%	0人	0%	2人	3%
不満	1人	2%	0人	0%	1人	2%
合計	57人	100%	5人	100%	62人	100%

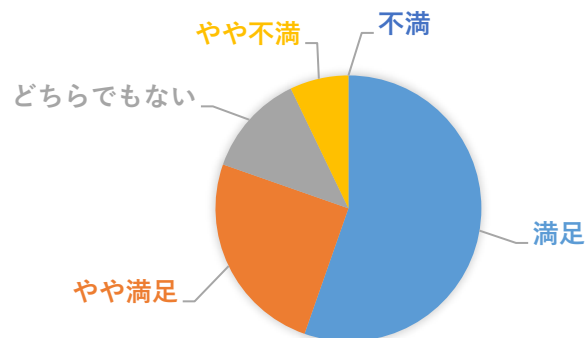
②イベントの規模



③イベントの長さ

	会場		ZOOM		合計	
満足	31人	55%	1人	20%	32人	52%
やや満足	14人	25%	2人	40%	16人	26%
どちらでもない	7人	13%	1人	20%	8人	13%
やや不満	4人	7%	1人	20%	5人	8%
不満	0人	0%	0人	0%	0人	0%
合計	56人	100%	5人	100%	61人	100%

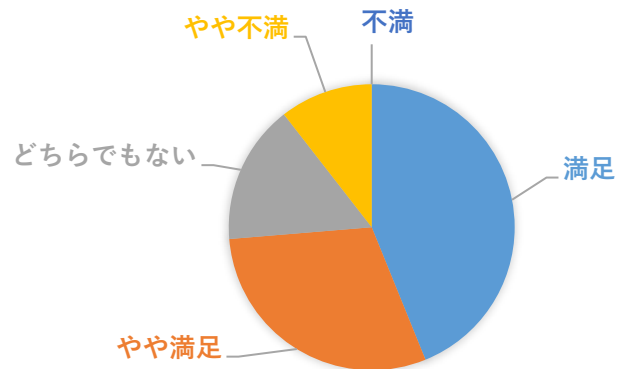
③イベントの長さ



④イベントの時間配分

	会場		ZOOM		合計	
満足	25人	44%	2人	40%	27人	44%
やや満足	17人	30%	1人	20%	18人	29%
どちらでもない	9人	16%	1人	20%	10人	16%
やや不満	6人	11%	1人	20%	7人	11%
不満	0人	0%	0人	0%	0人	0%
合計	57人	100%	5人	100%	62人	100%

④イベントの時間配分



7. 『まちづくりを考える日』について、感想、改善点等 自由にご記入ください。

【時間に関して】

短い

- 内容により各団体あたりの内容を詳しく聞けるようもう少し時間を取っていただきたい。
- 1団体の持ち時間が短く、深く知ることが難しかった。
- 発表団体が多い為、持ち時間が少なく、十分に内容が伝わらないよう感じた。検討を願いたい。
- ベルが鳴っても少し延長して発表されても良かったのではないかと思う。八雲ゆう人会、フードバンクの方々の説明をもう少し聞きたかった。
- 全体的に発表時間が短かった。時間割は個別に設定しても良かったのでは。
- 発表者の時間をもう少し多くとってよかったのではと感じた。
- 発表時間が短い。

ちょうどよい

- 発表時間が少し短めな点が聞いている側からするとテンポよくちょうどよく感じました。
- 本日は沢山の素晴らしい事例を聞くことができ大変勉強になりました。時間も長すぎずちょうど良かったです。発表団体から市長に発言できる場面もあればなお良かったと思います。ありがとうございました。
- 全体3時間であったが、発表も多く、ひとつひとつは簡潔に行われていたので、時間の長さは感じなかった。
- 年明けに発表団体と興味があるところで話が出来る場を設けるということで、今回聞いてもっと聞きたいという方々を繋げる良い機会になったと思います。そう考えると各団体の発表の長さも周知の場としてはちょうど良かったです。(Z)

その他

- 質問については1人あたりの質問時間を制限したほうがよい。市長や議員のワンマンショーにしないでほしい。質問は一人一回とか。
- 開催時間13時は早過ぎる。昼食もゆっくり出来なかった。13:30~17:00の方が良い。
- 3部に別れて開催された。1部が終ったとき、準備の為に10分程度の休憩必要。2部が終った時は20分でなく10分くらいのトイレ休憩が良いのではと感じた。(Z)
- 休憩が長いと感じました。(Z)

【会場運営】

音声

- 発表者の中でマイクの使い方が上手でなく、聞きづらい場合もあった。司会・進行役で気を付けて正してもらいたかった。(大きく、ハッキリした声で発表してもらう)

機材の使い方

- 八雲の画面、チラチラして読めなかった。PCを事前に練習して来てほしい。
- ZOOMの時は音声途切れることがある。若い人など早口で話されると分かりにくいので極力「ゆっくり話す」「はっきり話す」に努めてほしいです。(Z)

【今後の事業への提案】

発表内容

- 「まちづくり」をもっと多方面に考えるべきではないか、と思った。厚生福祉関係、地下起こし関係だけでなく、芸術、文化、観光、スポーツ、体力づくり等・・・。
- 「まちづくりを考える」とはボランティアをいかにして友好的に活動してもらうかだと思います。何をボランティアから期待するかをジャンルに発表していただいたらどうでしょうか。分類として①行政の隙間を埋める活動(弱者対策) ②若者を地域に定着させる活動 ③郷土の良さを全国にアピールする活動④高齢者が元気で生活できる活動 等
- 若者によるまちづくり+小・中学校、高校、大学
公民館によるまちづくり+小・中学校、高校、大学
企業によるまちづくり+小・中学校、高校、大学 の分野での活動を知りたい

参加者

- 若者グループの参加(発表者、会場参加)がほしい。
- せっかくすばらしい発表なので参加人数増を考えてもらう事。
- 地区社協の会長は全員参加でもいいのでは？

内容

- 発表団体から市長に発言できる場面もあればなお良かったと思います。ありがとうございました。
- ほかの公益法人などにも参加を求めたらどうか。財源や労力への支援を得られるのでは。

資料

- 各発表資料の事業内容欄をもう少しわしく、スペースを当てて資料作りをしてほしい。聴講しやすくなる。

【その他】

参考になった、勉強になった、貴重な機会だった、有意義だった

- 大変参考になりました。次回も参加させていただきたいと思います。
- 初めて参加させていただきました。第一部を中心に大変参考になりました。
- 身近に様々な団体が町おこしに積極的に取り組んでおられて、興味深く事業報告を聞かせていただきました。若い方も次世代につながる取り組みをされていて、うれしく思いました。
- いろいろな活動をされていて、とても参考になったし、地域の役に立つようなことを考えていきたいと思った。その為には、もっと自分の公民館区や自分の住んでいる地域性を研究しないといけないと感じた。自治会高齢者輸送に関しては竹矢でも課題の一つになっているので参考にしたい。
- 私達のボランティアガイド活動と直接関連深いものはなかったが、それぞれの地区・団体に積極的に取り組んでおられ、すばらしいこと、と思うとともに方法論の面で参考になった。
- 私は、今回のイベントに参加してそれぞれの団体の事業目的や、事業内容、運営方法について話を伺うことができとても貴重な機会だったと感じました。これまで我々の団体で

は、日本財団の補助金をもとに運営していましたが、NPO、市民活動団体として運営している団体についての話はとても勉強になりました。また、あまころエール弁当やフードバンク事業については企業や生協などの協力を得て活動していることを知り、島根県全体で子供の栄養バランスや就学問題に取り組んでいることが伝わりました。そのうえで、このような問題は小中学生だけでなく、私のような大学生にも通じる問題でもあると思うので、これから自分たちには何ができるのか考えるきっかけにもなりました。すべての団体に共通していることとして、地元の住民とともに運営しているということがありましたが、それぞれ地元の良さを利用しながらユニークな取り組みを行っていました。これらの団体がほかの団体とともに企画・運営を行うことで、さらに組織としての力を高めることができ、ダイナミックな取り組みになるのではないかと思います。

●本日は沢山の素晴らしい事例を聞くことができ大変勉強になりました。

●地域の皆さんの様々な活動について内容工夫苦労した点等発表質問への回答で詳しく知ることができ今後企業として地域との関り方を考えていく上で有意義なイベントであった。

●市長さんがすべての発表者にコメント、質問をされていて関心（素晴らしい！）しました。いろいろと参考になりました。ありがとうございました。

●これから取り組んでいけるヒントがたくさんありました。

●話を聞いて、ほとんどが地区の方が協力的で前向きだと思った。松江は後ろ向きで足を引っ張る人が多く、当地区もその様な人が多くおり、しかし無視して実行している。今日の発表には本当に参考になった。

●各団体共今後の活動の参考としたい。

●各団体で熱心に取り組んでおられる様子がよくわかりました。今日の発表の内容を参考にして、まちづくりに取り組んで行きたいと思います。

●各団体のすばらしい取組事例発表、大変参考になりました。

ホームページで閲覧でもよいが、生の声を聞く大切さを実感しました。コロナ禍で対応が難しいと思いますが、もっと多くの方に聞いてもらいたいです。私の力では持ち帰っても伝えられません。

●それぞれの地域、団体で様々な取り組みをしていることを知り、当地域でも参考とし、考えていきたい。

●各団体の情報交換（実施方法、支援の求め方、企業の関わり方など）として、参加者の皆さんにとっても参考になったのではないかと。

●様々な地区の団体から話が聞けて良かったです。(Z)

(自身の活動について) 考えさせられた、頑張っていこうと思った

●今後の活動を行うにあたって、たくさんのヒントをいただき、考えさせられました。自分たちのところで関係者との共有を回り、今後の活動が少しでも充実するよう努力したいと思います。

●自分の住んでいるまちにあてはめながら「まちづくり」について考えるイベントになった。人と人とのつながりをつくる、近所-自治会-地区全体それぞれの立場でつくり広げていくそのことをいつも頭の片隅におきながら日々業務にあたりたい。

●良い発表を聞いて意気揚々と今後の活動を展開しようとするが、帰って皆さんと話をするとやる気をなくす。でも…少しずつでも変革して地域活性化に努めていきたい。

●菅浦手助す一隊は、当地区でも取組を検討したいと思います。

それぞれの発表を参考に町づくりの発展というか継続に頑張りたいと思います。

●協働の力～人、組織のネットワークが大切、古江地区でも改めて考えたい。特に女性の力をどう取り入れるかが鍵と思う。

●地域での活動はそれぞれ考えて行っています。その中で資金の面が問題になりどうしても同じ活動の繰り返しです。助成金等をもう少し勉強して活用して行きたいと思います。

各団体の取り組みに感動した

●発表された地域の皆様の活動を地域住民をまき込んでの活動ですばらしいと思いました。島大の学生さん留学生さんといっしょに考えていくとても良いことだと思いました。町内が高齢化し、福祉推進としてどの様に取り組んだらよいのか試行錯誤しています。こういった機会に参加し情報をとります。

●まず発表されたサークルは、それぞれ工夫した立派な活動をしておられると改めて認識しました。特に持田地区の活動で、結果的に200名の大口増になったとの発表には驚きました。

●各地区、団体で取組に敬意を表します。

●発表される団体がそれぞれ地域の課題の解決に熱意をもって取り組まれていた。

●持田の大学等との連携、地域資源を活かした共創の取り組み、市、行政に頼ることなく手づくりで様々なアイデアは素晴らしい。企業と地域団体活動をつなげることが大事。

●「何のために取り組まれるのか」が明確であったこと、地域固有の資源（人、モノ、産業、自然など）を工夫しておられること、多くの人の関わりを広げながら取り組まれていることに感動しました。

特にあまころエール弁当の取組みは、パブリックマインドのある企業の皆様と協働して取り組まれていることを初めて知り、今後他の取組みにも活かされるのではと可能性を感じました。

●内容ですが、フードバンクや弁当安価販売については、一部の限られた地域だけでなく松江市内全地域の子供のいる「生活困窮世帯」に対する配布が出来ないものかと感じます。企業を多く抱える地域は資金を募ることが可能ですが、企業の少ない地域は不可能に近い。市内おしなべて（多少届ける食料重量が減ったとしても）誰にも頼られる活動になれば良いことだと思は是非そうなるように願っています。(Z)

●各団体それぞれきっかけは積極的な姿勢と地域の方々又 SNS を使って人員募集確保等取り組んでおられることに感じました。私はアパート住民一人暮らし。どこの自治会にも入会していませんがマンションアパートの住民のほとんど個人的に自治会に入会していませんが市内にはどれ位入会したくても出来ない人数がいるか実態を知りたいです。「カヤの外」の様な気がします。出入りも頻繁にあるのも原因のひとつでしょうが。

松江市やまちづくりについて

●いろいろな団体からの発表はそれぞれに考えさせられることはあり、松江もすてたものではないと感じた。

●まちづくりを考える場として新しくできる市役所のテラスを提供することを検討してほしい。テラスはたぶん市内でも絶好の風光明媚な場と思えるので、観光客の方々と観光ボランティアの交流の場、素晴らしい風景を眺めながら、町づくりを話し合う場として

考えてもらえたらと思う。「文化」を核としたまちづくりを真剣に考えてもよい。

●寺子屋+こども食堂

●自治会公民館等の関心の高さが伺えた。

現時点では個人の力が大きいと感じた。

持続可能な取り組みをするには仕組み組織として引き継がれる形を模索する必要があるのではないか。

すべての活動に公民館社協が関係しておりハブとして機能を発揮できればそれぞれ活動の連携繋がりができるのではないかと。

企業としては社会貢献寄付の形ではなく事業としてかかわるには正直まだ道筋が見えないという感想です。

●本日の発表の中で、要配慮者の組織の話がいくつかありました。松江の自治会すべての組織化ができるようになればいいと感じました。

●市長のこの事業に対する強い思いを感じました。

市として「地域のコミュニティ団体」の育成支援をよろしくお願ひしたい。

●私の団地も夏祭りを私が作ったが、若者の協力が少なくなった。

持田公民館で北山の地図をもらいましたが登山道があいまいで、ガーミン（GPS）にも出ず（道が）、住宅地図で調べたら何本もあり、下見に行き、地元の人に聞いたら地図とは全く別でもっとわかりやすい地図にされないと遭難すると思う。又、先日日曜日に行ったら駐車場がいっぱいでしたが、どうみても登山者ではなく地元の人が停めている様で、しかたなく車で澄水山、枕木山に登りガツカリの日でした。

しまね LINK のごみひろい、漁業の用具が多く、漁業者を中心にやらすべきといつも思っています。

●共創・協働パートナーとして登録する方法が知りたい。 ※まちづくりを手伝える人材バンクがほしい。地元不在の場合は松江市が派遣してほしい。（無償、有償など）

●これからの松江市は、民間発信、行政支援型を定着目指して、まちづくりにつなげる事が重要と考えました。

今までに各地域へ総合戦略の説明の中にまちづくりの具体性がないのが残念です。

今回の各地区から発信された内容をもっと広げるべきと思われます。

●地域活動において自治会、(地区)社協、公民館、これらの団体のはたす役割の大きさを再認識しました。

●事業の継続性についての質問がありました。これには事業を実施するスタッフの後継者の継続性を保っていく必要性を感じた。それと事業に参加する人を確保していく必要性を感じた。事業の継続性・スタッフの後継者の育成 or ・事業への参加者の確保。(Z)

「まちづくりを考える日」について

●今回の取り組みはとても良かったです。以前開催していた「共創マーケット」の開催を検討していただけたらと思います。

●地域で活動活躍されている皆様の発表の場があることは素晴らしいことだと思います。

●従来のものよりもよかったですと思います。

●いっそう充実することを期待しています。

●今後の拡充に大いに期待している

●様々な活動の実態を見ることが出来て良かった。良い取り組みと思います。

- 今後ますますこういう機会を増やすことが情報発信につながると思います。
- 会場の参加者から多くの質問があり、とても良いイベントでした。進行も円滑でした。
- 地域活動に取り込まれる公民館や自治連など地域の核となっておられる団体の皆様と先駆的な取り組みを共有できる本日のようなイベントは参加者に色々な気づきを与えてくれたと思います。来年度も継続して開催されるよう希望します。ありがとうございました。
- 行政支援にのみ頼らない持続可能な事業としていくうえで企業との連携は欠かせない視点だと思います。

しかしながら、地域の方々になかなか認識されてない視点でもあり、本日、社協の取り組みなど具体的な周知をすることはとてもよかったです。

各地区が特色ある取り組みにチャレンジしておられます。良い事例を情報共有し、参考にしあう本会のような会は大切なことと思います。

- 地域の主体的活動の発表の場は必要。(Z)

次の課題は、好事例の共有が化学反応を起こし、良い取り組みが広がること。(Z)

イベントの継続、情報発信、交流促進に期待します。(Z)

- 質問が多数あり、その内容、回答も適切であり発表の補足にもなり役立った。市長の質問や少し意見も入って、市長のための発表会みたいになっている。質疑のまとめ役をしてもらって分かりやすくなってよかった。